

施設整備計画 事後評価シート(総括票)[平成25年度～27年度]

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校	未設定	未設定
特別支援学校	/	/
幼稚園	未設定	未設定

【所見】

・前計画に引き続き、平成25年度以降、耐震性が不足している校舎・屋内運動場について、児童生徒の安全性確保のため、計画的に耐震化を進め、平成27年度事業をもって耐震化事業を完了した。
・柏中学校の屋内運動場については、構造上危険な状態にあったため、危険改築事業を行い、建替えが完了した。
・学校施設及び避難所施設としての安全と機能を確保するため、屋内運動場等の非構造部材(吊天井、照明、バスケットゴール等)について、耐震化を行った。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

実施なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input checked="" type="radio"/>	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

- ・ 柏の葉小学校及び柏中学校に二酸化炭素排出量軽減及び環境教育推進のため、太陽光発電設備の設置を行った。
- ・ 学校のトイレを児童生徒が利用しやすく、快適で明るく衛生的なものにするため、トイレの洋式便器化及び床の乾式化等を行った。
- ・ 併せて、障がいのある児童生徒等が支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送り、障がいの種類や程度に応じて決め細やかな教育が展開できるよう、多目的トイレ等の整備を行った。
- ・ 窓を開けたままの活動が難しい音楽室について冷暖房設備の設置を行った。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

実施なし

2 事後評価の時期及び方法について

- ・ 学校施設の耐震補強事業については、柏市耐震化促進計画にも関連することから、最終的な評価は柏市として行う。
- ・ 本計画の事後評価は、実施事業完了後に教育委員へ説明及び意見を聴取し、公表している。
- ・ 計画期間は、平成25年度～27年度であるが、一部事業を繰り越し平成28年度に実施しているため、事後評価は平成29年度に行っている。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

- ・ 施設整備計画により計画した事業については、耐震化事業の完了等を含め、目標値を達成することができた。
- ・ トイレ改修事業や長寿命化改良事業等、今後も教育環境の充実を図るように施設整備計画を策定し事業を進める。